

## ■閉館した美術館・美術展示施設

美術館名	開館年	閉館年	所在地	備考
東高現代美術館	1988	1991	東京	表参道の一等地に東高不動産が設立、白石正美(現SCAI)を中心に企画運営。ソル・ルウィット、デヴィッド・リンチ、荒川修作らの大個展を開催。バブル時代の象徴といえる。
船橋西武美術館	1979	1996	千葉	池袋・西武美術館の姉妹館としてオープン。1991年以降は船橋アート・フォーラムが新聞社や画廊との提携企画を行っていた。
ジェイブ美術館	1991	1998年	東京	トリックアート専門の美術館。
セゾン美術館	1975	1999年2月	東京	1975年に西武美術館として開館し、1989年にSMA館への移転に伴いセゾン美術館に改称。収蔵されていた作品は、軽井沢のセゾン現代美術館( <a href="http://www.smma.or.jp/about/history.html">http://www.smma.or.jp/about/history.html</a> )に収蔵・展示されている。
斉藤記念川口現代美術館	1994	1999年4月	埼玉	美術篤志家の斎藤規子の意志を受、親戚関係にあたる株式会社ローザ社長、同社専務で彫刻家の建畠覚造らが中心となり、1990年に準備室を発足。1970年代以降の日本の現代美術品を収集・展示する私立美術館。
ペテルブルグ美術館	1995	1999年4月	北海道	ロシア専門の美術館。運営していた丸井デパートの事業縮小のため閉館。
三越美術館(新宿)	1991	1999年8月	東京	同店の営業不振により、本館に先立ち南館の閉店とともに閉館。
東京国際美術館	1990	1999年	東京	閉館後、2000年に多摩美術大学美術館に改装された。
幕張北澤美術館	1992	2000年2月	千葉	姉妹館である新館(諏訪市豊田)も2012年に閉館し、作品は北澤美術館(本館)に集約された。
仙台市民ギャラリー	1975	2000年9月	宮城	2001年に「せんだいメディアテーク」としてオープン。
裸の大将記念館	1994	2000年12月10日	京都	ドラマの放送終了とともに入場者数減少による経営難で閉館。
奈良そごう美術館	1989	2000年12月24日	奈良	跡地に奈良市美術館が開館。
ギャラリー日鉢	1991	2000年	東京	ジャパンエナジーの文化支援の一貫として開館。若手の現代美術作家の貴重な発表の場となっていたが、本社ビルの売却・賃借への切り換えにともない経済的負担を避けるために閉館。
東武美術館	1992	2001年3月	東京	損失を東武鉄道側で支えきれなくなったため閉館。
千葉そごう美術館	1993	2001年4月22日	神奈川	1985年に開館したそごう美術館(百貨店内の博物館として日本初の博物館法に基づく施設)の姉妹館。
由布院空想の森美術館	1986	2001年5月6日	大分	複数のアーティストが、絵画、写真、民俗資料、木綿資料など、テーマごとの館主となり活動していた。
梅田近代美術館	1972	2001年5月31日	大阪	梅田画廊創立30周年を記念して閉館。
目黒雅叙園美術館	1991	2001年6月	東京	1991年の全面改修の際に新館に併設された。多くの作品は散逸し個々の所在は不明である。
小田急美術館	1992	2001年10月	東京	百貨店の営業効率を高めるために多目的文化催事場に改修。
盛岡橋本美術館	1975	2001年	岩手	美術館法に基づく岩手県内初の登録美術館。
伊勢丹美術館	1979	2002年3月	東京	百貨店の営業効率を高めるために売り場に改修。
長崎県立美術博物館	1965	2002年12月	長崎	2005年(平成17年)に長崎県美術館(出島町)と長崎歴史文化博物館(旧長崎美術博物館跡地)が完成、開館した。
名古屋ヒマラヤ美術館	1977	2002年12月	名古屋	2002年、所蔵品を本業(ヒマラヤ製菓)の資金調達に担保とし、一部の所蔵品は売却されていることが判明。三岸節子の『ヴェネチア』等、有名な絵画が流出してしまった。このことをきっかけに閉館された。運営母体のヒマラヤ製菓は2004年に自己破産。株式会社ムッター・ハムに買収されることにより再開されたが、同社が親会社の株式会社フジチクとともに牛肉偽装事件を起こし、同年に自己破産。
大阪出光美術館	1989	2003年3月23日	大阪	なお福岡分館(中央区大名)は出光ガソリンスタンドの真上のフロアだったため、消防法により国宝などの展示ができなかった。2000年に市の要請を受け、門司港レトロ地区に移転。
扇町ミュージアムスクエア	1985	2003年3月31日	大阪	小劇場「フォーラム」、ミニシアター「コロキウム」、雑貨店「souvenir」、カフェレストラン「saloon REPAIR」、ギャラリー「ギルドギャラリー」を備えた施設。大阪の演劇文化を支えた施設。
富岡美術館	1979	2003年12月5日	東京	日本重化学工業株式会社の創業者・富岡重憲のコレクションを展示していた。2009年に早稲田キャンパス内の會津八一記念博物館に所蔵品を寄贈・公開。
萬野美術館	1988	2004年	大阪	国宝・重要文化財を含む約200点を承天閣美術館に寄贈。
KPOキリンプラザ大阪	1987	2007年10月	大阪	複合ビル内のギャラリー。賃貸契約の満了と改修に伴うコスト負担の問題から閉館。跡地は丸紅が取得し、商業ビルを建設。
ナビオ美術館	1980	2007年10月28日	大阪	美術館が入る商業施設の売り上げ減少にともない閉館。
柏市立砂川美術工芸館	1996	2007年6月30日	千葉	芹沢銈介作品の収集に情熱を注いだ故砂川七朗氏からの寄贈品を展示していた。
青山ユニマツ美術館	2006	2009年3月31日	東京	閉館理由については美術館の発起人・統括責任者の取締役副館長額賀雅敏が急逝したためと発表している。
ヘンリーミラー美術館	1996	2001年 2009年	長野	【2001年】財政難により閉館。 【2003年】事業主体だった民間会社が、収蔵品や建物を都市開発コンサルティング会社などに一括売却。その後リニューアルオープン。 【2009年】再び閉館。 【2010年】釜山市立美術館に作品を寄贈。
ジョン・レノン・ミュージアム	2000	2010年9月30日	埼玉	大成建設とオノ・ヨーコによる10年間のライセンス契約満了につき閉館。
ニキ美術館	1994	2011年8月	栃木	フランス人画家のニキ・ド・サンファルの作品を展示する美術館。現在はHP上での広報活動やグッズ販売を継続している。
マリーローランサン美術館	1983	2011年9月30日	長野	隣接するアートランドホテル蓼科の運営が別会社に継承されることによる運営上の問題から閉館。

メルシャン軽井沢美術館	1994	2011年11月6日	長野	ウイスキー蒸留所の樽貯蔵庫群を改修してつくられた美術館。フランスを中心としたヨーロッパの近代・現代美術作品を展示。
石狩美術館	2007	2011年12月20日	北海道	七生総業株式会社が石狩開発株式会社の旧本社ビルを取得し改装。三友グループの代表である小松輝氏が40年以上の歳月をかけて収集したアール・ヌーヴォーとアール・デコを中心とした個人コレクションを展示していた。
平木浮世絵美術館 UKIYO-e TOKYO	1972	2013年3月	東京	1972年に日本で初めての浮世絵専門美術館である「リッカー美術館」を開館。横浜そごう内に平木浮世絵美術館として移転後2001年に閉館。その後2006年に豊洲に平木浮世絵美術館 UKIYO-e TOKYOとしてオープンしたが2013年からの休館を経て閉館。
夕張市美術館	1979	2013年9月	北海道	市の財政難により2007年閉館予定だったが署名運動により存続。夕張リゾート株式会社(加森観光が、財政破綻した夕張市の観光施設の指定管理者を一括受託し、それにあたって2007年に設立)によって運営。2012年、雪により倒壊し、休館中だったが、2013年に正式閉館。
清里現代美術館	1990	2014年9月3日	東京	国内屈指の現代美術専門の私立美術館。主に80年代以降の作家の作品を所蔵。財政難による閉館。

### ■閉館報道(騒動)があった美術館(閉館しなかった/リニューアルオープンしたなど)

美術館名	開館年	閉館年	所在地	備考
高崎タワー美術館		2001	群馬	駐車場がないことなどで入館者がのびず2001閉館。同年、山種グループが所蔵作品を高崎市に委託し、名称を「高崎市タワー美術館」としてリニューアルオープン。
信濃デッサン館	1979	2007	長野	分館である「無言館」の運営上の理由により一時は閉館を検討。再建を望む声に動かされ2007年から半年の休館後、改修・展示スペースを拡張してオープン。
名古屋ボストン美術館	1999	2009	名古屋	慢性的な赤字により閉館10年目で設立・運営資金が底をつき、アメリカ側への支払い予定の寄付金37億円が残った。その後、寄付金を減額することをアメリカと合意。また地元経済界、県、市に支援を要請。2018年までは存続が決定。
サントリーミュージアム[天保山]	1994	2010	大阪	サントリーの創業90周年事業によって開設された。閉館後、2013年にオリックス不動産株式会社と定期建物賃貸借契約を締結し、名称を「大阪文化館・天保山」に改めてオープン。
芦屋市立美術博物館	1991	—	兵庫	阪神・淡路大震災以降、市の財政難により2003年に発表された行政改革で「民間委託先を探し見つからなければ休館」とされた。2005年度にはこれまで運営を行ってきた市の外郭団体を解散し、2006年度からは指定管理者制度の導入を検討し、市民グループはNPOを発足させたが認められず、市直営のもとNPOが運営業務を一部受託するという変則的な形で運営。2011年に指定管理者制度を導入。
東京都現代美術館	1995	—	東京	月刊ギャラリーに掲載された美術ジャーナリスト・名古屋覚氏が書いた記事が発端となり、閉館の噂が流れた。
神奈川県立美術館鎌倉館	1951	2016年3月末	神奈川	2014年、県が財政難のため敷地を所有する鶴岡八幡宮との土地賃貸借契約を更新しない方針を発表。坂倉準三設計の建物の保存を望む声が多い。
石橋美術館	1979	2016年9月末	福岡	2014年石橋財団が撤退を表明。コレクション960点は東京のブリヂストン美術館に移管され、美術館運営は久留米市が負担を検討中。

### ■現在休館中の美術館

美術館名	開館年	—	所在地	備考
秩父宮記念 スポーツ博物館・図	1959	—	東京	国立競技場改築工事が終了するまでの期間休館。
東京都写真美術館	1991	—	東京	大規模改修工事に伴い長期休館。2016年8月末に再開予定。
たばこと塩の博物館	1978	—	東京	建物および設備の老朽化とともに、展示・収蔵スペースの不足などの課題を解消するため、2013年9月2日から休館。2015年春に日本たばこ産業株式会社が所有する敷地内(東京都墨田区横川)に移転・リニューアルオープン予定。
静嘉堂文庫美術館	1924	—	東京	【1924年】岩崎弥之助の墓の隣接地に静嘉堂文庫を建設。研究者に公開。 【1940年】財団法人静嘉堂を創立。 【1947年】国立国会図書館の支部図書館になる。(業務を国会図書館に委託) 【1970年】国会図書館の傘下から離れ、三菱グループ経営の私立図書館になる。 【1977年】付属の展示室を設けて美術品の公開を開始。 【1992年】創設100周年を記念して建設された新館に美術館を開館。 2015年秋にリニューアルオープン予定。
大原集古館	1917	—	東京	日本で初めての私立美術館。現在、改修工事中。2018年に再開予定。